

## 女性部

## フラワーアレンジメント講習会

- ・日時：令和3年12月16日（木）
- ・場所：協会3階会議室（名古屋市中区）
- ・参加者：12名

女性部（東久保真弓会長）は、「フラワーアレンジメント講習会」を開催しました。

講師として「ミュースフラワーデザイン」代表の伊藤純世氏をお迎えして、クリスマスとお正月に飾ることができる2Way スワッグ（壁飾り）の作り方を教えていただきました。



講師の伊藤代表

伊藤純世氏（ミュースフラワーデザイン代表）

パスタイルをベースにヨーロッパでの研修や生け花の経験を生かし、日々の暮らしにフラワーデザインを取り入れ様々な活動を行う。20年の経験とフラワーデザインの師範。

春日井市にてミュースフラワーデザインスクールを開校。

会場となった会議室はいつもの雰囲気とは異なり、花材のヒムロスギの香りが癒し効果を漂わせていました。

講習会は橋本万里子副会長から開会趣旨の説明があり、開会の挨拶で東久保会長は「コロナ禍においてなかなか事業を開催できませんでしたが、本日フラワーアレンジメント講習会を開催することができ、皆さんとお会いできたことを大変うれしく思っております。今後感染状況が落ち着きましたら、いろいろな事業を企画しておりますので、できる範囲で楽しい会を開催したいと思っております。」と述べました。

次に永井愛委員から伊藤講師のプロフィールが紹介されスワッグの製作が始まりました。

準備された花材（ヒムロスギ、松笠、ブラックベ



リー、ユーカリエゾチカ、ヴェスペネストゴールド、ハスの実 or りんご(選択))は、プリザーブドフラワーになっているため、風合いや鮮やかな色を長期間保つことができます。

他には装飾用のリボン、和紙、水引、ワイヤーが準備され、伊藤講師の説明に従ってスワッグを作成していきます。

手順はヒムロスギの枝の切り分けや松笠にワイヤーを通して固定したり、アレンジが工作のように楽しく参加者は創意工夫を凝らして取り組んでいました。

最後にそれぞれの作品を見られた伊藤講師は「皆さん初めてにも関わらず、全員の方が個性豊かな素敵な作品を作られてとてもうれしいです。」と感想を話され、閉会の挨拶を加藤友美副会長が述べ終了しました。

感想：もっと会員同士で話がしたかった。持ち帰った作品が会社で好評だったので飾った。集まることができうれしかった。作品を通して自分を知る良い機会だったので、今後の仕事に生かしたい。普段しない体験ができ良い勉強になった。

### 女性部の新しいメンバーさんです！



国本百恵氏  
(有) ケーアイ  
パブリックアンバサダー・プロゴルファーなので運動が得意です。お花の創作は経験がなく苦手だと感じましたが、今後いろいろなことを学んでいきたいので良い刺激になり楽しかったです。



高村陽子氏  
(有) 伸和環境  
経理  
入社半年で入りました。同業他社の方との情報交換は貴重であり、皆さんのエネルギーに刺激を受け、業界を盛り上げていきたいという気持ちになりました。



三根さゆり氏  
コスモリサイクル(株)  
代表取締役  
お花という自然を感じるものに触れる機会と隣席の方のお話が楽しかったです。これから仲間に入れていただき、いろいろな情報交換を楽しみにしています。